

9月11日(日)伊勢原市総合体育館で
神奈川県新人戦 金太郎杯 が開催されました。



横浜北支部からは12人が参加。

その内、下記の方々が入賞しました。

幼年の部

優勝

田村周聖



センター北の小さな暴れん坊が初優勝。

試合開始と同時に相手に襲いかかり、4試合中3試合を一本勝ちで勝利。

その姿は肉食猛獣を彷彿させる。

闘争本能の塊のような戦いぶりは応援する人達を熱くさせた。

小学1年の部

優勝

小嶋良羽将



昨年に続き2年連続での優勝。

最近は上段を蹴られての敗退が多かったが、今大会では見事に克腕。

決勝では1年生ながら下段で一本勝ち。

磐石の強さを見せた。

高校生男子の部

優勝

松原裕太



センター北道場の秘蔵っ子が初出場でいきなりの優勝。

デビュー戦にもかかわらずの落ち着いた試合運びは大器の片鱗をうかがわせた。

今後、センター北道場の次世代を担う人材として期待がかかる。

幼年の部

第3位

松本巨輝



昨年優勝した松本未来の弟が3位に入賞。

幼稚園生とは思えない大きな体からの攻撃は威力十分。

3位決定戦では相手の隙をついた前蹴りの連打で勝利。

小技の巧さも見せた。

小学3年生中量級

第3位

武元寿吉



優勝を誓っての出場だったが惜しくも3位。
準決勝で優勝した選手と互角の勝負を繰り広げ、
延長戦3-2のスプリット判定で涙を飲んだ。
3位決定戦では気持ちを切り替え、後ろ回し蹴りで技ありを奪い、着実に勝利。
最後の仕事をきっちり終らせた。

✕ 閉じる